

～ 学習発表会 作文② ～

「学習発表会を終えて」



2年3組 和田コナ

私は今年度の学習発表会で、クラスで合唱することの魅力を知り、また来年に向けての目標を新たに掲げることができた。

まず私が感じた「クラス合唱」の魅力は二つある。一つ目は、協力とチームワークという点だ。合唱

は、個々の声の一つの音楽に調和されることが求められるから、クラス全員が一つの目標に向かい協力することで、絆やチームワークが強くなると考えた。これは、いつもまとまるのに苦労している二年三組だからこそ感じられたものかもしれない。

二つ目は、感情の共有という点だ。合唱を通じて、歌詞やメロディに込められた感情をみんなでも共有し、表現することで、完成に一步步近づく度に歌っている私達自身にしか感じられない達成感や喜びがあった。それを、今回身をもって感じた。他にも様々な所感があるが、それらの要素があいまって、合唱は単なる音楽活動にとどまらず、活かしながらクラスの一体感を深める貴重な経験となることを強く感じた。

そして次に、今年の学発を踏まえての来年の目標は、大きく一つにまとめた。それは、士気を高めることだ。あまり特別な感じではないけど、今年は合唱のスイッチが入るまでに時間がかかったから、私から積極的に呼びかけをしたいと思います。また、合唱練習で気づいたことや感じたことを遠慮せず伝え合って、よりよい雰囲気を作り上げることもとても大切だ。来年の最後の学発でも、最後まで協力して全力で楽しみたい。

○スケアードストレイトに関するお知らせ

日時：11月19日(火) 5・6時間目

場所：代々木中学校校庭 ※雨天時は体育館

目的：①交通ルールや交通マナーを正しく理解する機会とする。

②スタントマンにより交通事故を再現し、交通ルールを遵守する意識を高める。

・当日は、早めに給食を食べて代々木中学校へ移動します。その際、当然ですが、公道を通ります。今回の目的でもある「交通ルールや交通マナー」を守って行動してください。また他校の校庭をお借りしての実施です。「上原中の代表」として恥ずかしくない行動をしてください。

「合唱コンクール」

2年3組 保泉魁良

僕は合唱コンクールで頑張ったこと、すごいなと思ったことがありました。

僕が「頑張ったな」と思うことは、声をいっぱい出すことです。合唱コンクール、一・二か月前は男子で声をあまり出していない人がいたけれど、そんな時も積極的に声を出し続けることができました。そして、合唱コンクール一週間前になると、男子達も声をだせるようになって、本番は精一杯の声をだして歌うことができました。

僕が合唱コンクールで“すごいな”と思ったことは、井田さんの指揮と大岩君の伴奏、吹奏楽部の演奏です。井田さんは指揮が上手いのはもちろんのこと、みんなが声をあまり出していない時に「もっと声をだして」といつも声掛けをしていました。そのおかげでみんな声をだすことができました。本当にクラスで最優秀賞をとれたのは、井田さんのおかげだと思っています。そして、伴奏の大岩君は、本番に近づくとつれてどんどん伴奏を仕上げてくれ、テンポの速い難しい曲を弾いて、すごいなと感じました。本番は本当に上手かった。



吹奏楽の演奏は、この日のためにどれだけ練習を積み重ねたのかが感じ取れた。最近の曲も演奏してくれ、聴きやすかった。次の合唱コンクールも楽しみにしています。

【時間割】

	11/18 (月)			11/19 (火)			11/20 (水)			11/21 (木)			11/22 (金)		
	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組
1	学	学	学	英	数	英	英	理	英	技	体	国	数	国	美
先生	小西	関谷	山田	少人数	小西	少人数	少人数	清水	少人数	安諸	吉田	山中	小西	折原	柿崎
2	国			国	英	数	数	英	理	国	数	英	社	美	体
先生				折原	少人数	小西	小西	少人数	清水	折原	小西	関谷	高橋	柿崎	吉田
3	数			体	国	体	理	音	数	英	国	技	美	技	数
先生				吉田	折原	北村	清水	山田	小西	関谷	山中	安諸	柿崎	安諸	小西
4	英			学	学	学	国	数	社	体	英	数	音	数	国
先生				小西	関谷	山田	山中	小西	高橋	北村	関谷	小西	山田	小西	折原
5	社			スケアードストレイト			数	体	音	数	社	国	総	総	総
先生							小西	北村	山田	小西	高橋	折原	小西	関谷	山田
6	理			専門委			道			道	道	道	総	総	総
先生										小西	関谷	山田	小西	関谷	山田
備考	復習確認テスト			歯科検診						歯科検診 ⑥My 探究			学校運営協議会 ⑤⑥MIXI		

～ 国際理解・「人道支援」とは… ～

★ 復習確認テスト（11月18日）試験範囲表 ★

国語	数学	英語	社会	理科
・表現 ・文学的文章 ・説明的文章 ・古典 ・短歌・語句・文法 ・漢字の読み書き	・式の計算 ・式の利用 ・連立方程式の解き方 ・連立方程式の利用 ・1次関数 ・平行線と角・多角形 ・その他、復習問題	・リスニングテスト ・未来の文 ・接続詞を使う文 (when, if) ・動名詞 ・英作文 ・対話文の読解 ・物語文の読解 ・選択問題 ・進度に応じたもの	・自然環境、人口、資源から見た日本の特色 ・産業、交通・通信から見た日本の特色 ・日本の諸地域（九州地方） ・室町時代②（室町時代の産業・文化と戦国時代） ・ヨーロッパの動きと全国統一①（ヨーロッパの動き） ・ヨーロッパの動きと全国統一②（全国統一）	・物質の分解 ・物質の結びつき ・酸化と還元 ・化学変化と質量 ・化学変化と熱 ・生物と細胞 ・植物のはたらき ・植物のつくり

- ひとことへのコメントありがとうございます。一部掲載いたします。
- ・学習発表会に向け、毎日家で練習していました。やり切ったようですが、結果は残念なことに。真っ赤な目をして帰ってきました親としては心地よいハーモニーに感動しましたが、娘はまだ苦しいようです。乗り越えて何かをつかんでほしいと思います。
 - ・1組の学習発表会の作文を読んで、多感な中学生の時に「全力で取り組むこと」はとても素敵で大切だと思いました。このような素晴らしい行事を開催してくださったことにとっても感謝しています。



11日(月)に NPO法人ピースウィンズ・ジャパンのスタッフの方々をお呼びして、活動の一部であるアフリカでの難民支援について教わり、ケニアの現地スタッフの方と英語で質問をしました。スタッフの方からのメールをいただいたので、一部掲載します。

上原中学校 皆様

月曜日は貴重な機会をいただきありがとうございました。

学生さんの最後の挨拶でも触れてもらいましたが、月経衛生支援について聞いてもらえてよかったです。

ケニアに関する情報は普段あまり入ってこず、アフリカ大陸にあることで「貧しい」「かわいそう」「助けてあげなくちゃ」というイメージが先行してしまっていますが、弊団体はケニア人たちスタッフ、また支援対象である難民や難民を受け入れているコミュニティ（＝ケニア人）たちと一緒に活動しており、かれらがむしろ主体となって支援活動が実施されるように心がけています。

月経衛生支援について知ってもらい、当然と言えば当然ですが同じ身体を持つ仲間として、ケニアを捉えてもらえたこと、また、ケニア人スタッフと交流することで、アフリカのイメージを刷新し、世界とかがわる第一歩を持ってくれたようでとてもうれしく思っています。

なお、最後にケニア人スタッフ Khatra が紹介したがっていたダンス Dhaanto の動画リンクはこちらになります。→ https://www.youtube.com/watch?v=r_sHXFpAIc8

時間があまりなかったので説明が中途半端になりましたが、ケニア人と言っても国外にルーツを持つ人たちもたくさんいます。

特に彼女がいる地域はソマリアとの国境付近です。そして彼女のルーツは、ソマリアを中心に住んでいるソマリの人たちにあります。よって上記のリンクのダンスはソマリのダンスになります。彼女はケニアのダンスのひとつとして、このダンスを紹介していました。

ケニアにおいて多民族・多文化が共存していることがよくわかるのではないかと思います。また、Khatra の恰好を見て気づいたかと思いますが、ケニアには彼女と同じくイスラム教徒もたくさんいます。

また、授業で見ていただいた動画（下記①②）を含め、弊団体の Youtube チャンネルでケニア事業についていくつか公開されています。

① 【衝撃】プロペラ機に砂利の滑走路 ケニアで30年続くカクマ難民キャンプへ
【第1話】(カメラマン近藤レポート)

② 【感動】アフリカ難民キャンプ “生理指導 “に衝撃 感動の結末が...!!
【第5話】(カメラマン近藤レポート)

ぜひ、国際協力に関心を持った生徒さんにはほかの動画も見ていただけると嬉しいです。

そしてもちろんピースウィンズはケニアだけでなく、日本を含む24カ国と地域で活動しています。また別の機会にいろんな活動について紹介できる機会がありましたら幸いです。

引き続きどうぞよろしく願いいたします。

ピースウィンズ 大門